

1年生 性教育講演会

平成29年7月18日

柏原東高校 保健室

6月8日(木)6時間目に、若者の生/性・いのちを取り巻く諸々のことを一緒に考えるNPO法人「JAPAN ALIVE」から3名の講師をお招きし、性教育講演会を行いました。その後、みなさんに感想を書いてもらいました。みなさんの感想を見ると、人との付き合い方や性について考えるきっかけになった人が多かったようです。講演会の内容をもう一度振り返りましょう。

1. 境界線って？

家で例えると・・・

自分の家と隣の家とを分ける壁や柵のことです。

自分の家の庭に木や花を植えても、他人の家に勝手に植えることはしませんよね？

いわば、境界線とは“自分に属するものとそうでないものを分ける線”のことです。

境界線が崩れると、人間関係にひずみが出来てトラブルを招く場合があります。親子・彼氏彼女・友人間での最近起きた問題等を考えても、実はこの境界線の問題によるものが非常に多いのです。

みなさんは自分の境界線、そして相手の境界線を大切にできていますか？

この機会にもう一度考えてみてください。



2. 寸劇 (カップルのケイタくんとシノちゃん)

(ア) 過干渉編・・・「シノも好きだけど、家族も友達も大切にしたいんだ」とケイタくんは愛をもってシノちゃんに気持ちを伝えました。シノちゃんもそれを受け止めていましたね。

(イ) デート編・・・いつも待たされるのは彼女(彼女)、お金を払うのはいつも彼女(彼女)というようなデートをしていませんか？一方が我慢をして付き合っているのは、良い付き合いとは言えませんよね。

(ウ) 性の境界線・・・誰かと比べるのではなく、自分が大切にしたいことを自分で考え、何が一番良いのかを相手と話し合い、結論を出すことが大切です。

どうしたら良いのか分からない時は、周りの大人に相談しましょう。

3. 性感染症に関する話

自分でも気付かないうちに、性感染症は広がっています。また、多くの性感染症は自覚症状がありません。その間に病気が進行し、さらなる感染の拡大を引き起こしてしまう可能性があります。性感染症の予防にはコンドームが最も効果的です。そして、性交するということは、それなりのリスクを負うことであるという認識が必要です。今回は性感染症が広がっていくリスクをコップの水の色が変わる実験で例えてもらったので、記憶に残っていると思います。

責任が取れないなら、準備が出来ていないなら、NO SEX！



4. 妊娠について

予期せぬ時期に妊娠するのはとても大変なことです。

特に10代の女性は、出産を選択しても中絶を選択しても、心と身体に大きな負担がかかります。

女の子は、自分の身体を自分で大切にしましょう。男の子は、自分の好きな女の子の身体を大切にしましょう。

「性教育講演会」感想

上手な恋愛のやり方など男女の違いを知ることができて良かった。確かに自分から断るのは勇気がいると思いましたし、無理に強要せず相手の気持ちを考えることが大事だと思いました。今日は自分の大切さや人々の大切さを改めて実感できる貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

【男子】

性の怖さや性の大切さを知った。そして演劇も非常に面白かったです。新たに知ったのは避妊しても恐怖心っていうのが残るとということが非常に分かった。

【男子】

自分1人しかいないと思ったら、人一倍楽しんで、色んな事して色んな人と出会わないと損。自分が産まれる前に3人流産していることを聞いて、その時は、自分が産まれてきてくれたから全然良いと言われる度に嬉しくて、今日尚更感謝した。自分の命大切にしようと思いました。

【女子】

**あなたを必要としている人がいる
あなたは、はかいしれない価値がある
あなたはすばらしい未来を
切り開くことができる**



自分も断れなくて何度も失敗しているので、自分の意思をちゃんと相手に伝えて、後悔しないようにしたいです。

【女子】

知らんことが色々あったので、今回の講演で知ることができて良かったし、内容もとても分かりやすくて良かったです。今回は僕たちのためにわざわざ来てくださりありがとうございました。

【男子】

恋愛について1番興味深かったです。確かに今までの事は心に残っているし、それが自分の1部になっているとか考えてもなかったので結構刺さりました。これからもっといい恋愛ができるように頑張りたいです。

【女子】

印象に残ったことは、自分勝手に考えるのではなく、パートナーの気持ちを第一に考えてパートナーを尊重するということです。自分自身、パートナーは居ないのですが出来たら気持ちを考えて仲良くしたいです。

【男子】

なにか相談したいことがあったら、保健室まで。



★「性」という漢字は「心」が「生きる」と書く話を覚えていますか？

大切な人を思いやる気持ちを忘れずに、また自分自身を大切にして、素敵な大人になってほしいと思います。